

人とまちがきらめく和のふるさとづくり

Oji Town
Public Relations



王寺町広報

王伸 1

January 2015 No.645

幻想的・感動的。
王寺のまちが光り輝く。

昨年11月22日(土)に開催された新イベント「王寺ミルキーウェイ(天の川)の様子」
(詳しくは、8ページ・9ページを参照)
天の川プロジェクト®



新年あけましておめでとつづいづいいます。
年頭にあたり、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。



昨年は、「人とまちがきらめく和(やわらぎ)のふるさとづくり」をめざし、議会をはじめ、住民の皆さまのご理解とご協力をいただき、4つの政策からなる『ふるさと王寺』のまちづくりビジョン』に基づく新たな諸施策に取り組み、不十分とはいえ町行政を前に進めることができました。たことにつきまして、心からお礼申しあげます。

4つの政策別に振り返りますと、「安全・安心のまちづくり」では、昨年8月台風11号の接近により大和川流域では強い雨が降り続き、9日に大和川上流氾濫警戒情報が発表され、本町において、昭和57年の水害以来となる避難準備情報を発表し、一部の住民の方が避難される状況となりました。幸い被害はありませんでしたが河川増水の恐ろしさを住民の皆さまとともに痛感いたしました。31日には、久度第2雨水貯留

池において、水害を想定して「王寺町防災訓練」を実施、久度地区の電柱には「昭和57年水害時」と「大和川堤防決壊時」の浸水の深さの表示を行い、訓練に参加された皆さんは、水害の恐ろしさで自分の身を守る避難の大切さを再認識されたことと推察します。

このように水害だけでなくあらゆる災害を想定した新たな「王寺町地域防災計画」が間もなく完成いたします。皆様はこの計画をお知らせし、理解を深め、今後に活かしていただけるように「防災フォーラム」を開催し、防災・減災意識の高揚に役立てていきたいと考えております。

また、災害時に配慮が必要な方を対象とした「災害時避難行動要支援者名簿」を作成し、避難支援関係者へ名簿の提供により「個別支援計画」を作成することを通じて、災害時の避難行動の支援などにつなげるとともに、あわせて、平常時の地域での声かけ、見守り活動に役立ててまいります。

「住み続けたいまちづくり」では、「健康」への取り組みとして、昨年6月から、ウォーキングを中心とした健康づくりを推奨するため、ぐるっと王寺健康ウォークとして、「ウォーキング実践教室」や運動の効果測定できる「てくてく健

康チェックデー」を開始いたしました。また、9月からは、誰でも気軽に健康づくりを開始し、実践できる拠点として県内2か所目の「奈良県健康ステーション」をオープンいたしました。今後も「健康長寿奈良県」をめざして、歩く健康づくりを推進してまいります。

「福祉」への取り組みとしては、団塊の世代の方が高齢者の仲間入りをされる時代となり、今後、ますます介護サービスの需要が増加することが避けられません。本町においても特別養護老人ホームの待機者が入所を待ち望まれています。このような中、本町の介護の実態と将来を見据え、一昨年11月から「高齢者ハートフルビジョン研究会」を立ち上げ、研究を重ねてきました。この成果を受け、現在「介護保険事業計画等策定委員会」で検討を重ねており、まもなく、平成27年度から平成29年度の3ケ年を見据えた「第6期王寺町介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」を策定いたします。策定後は、介護予防事業から施設入所まで切れ目ない介護サービスが総合的かつ一体的に提供できるように、特別養護老人ホームを核とした効率的な高齢者支援を実現する「安心拠点づくり」をめざしてまいります。

「観光振興・まちづくり」への取り組みとして

王寺町長



は、王寺町の観光・広報大使である「雪丸」が昨年9月に「ゆるキャラグランプリ@2014」にエントリーし、皆様の熱いご支援のお陰をもちまして、10月20日までのインターネット投票及び11月1日から3日までの愛知県のセントレア（中部国際空港）での決戦投票の結果、**401,189票を獲得、1,699体中11位（県内1位）**の成績を収めることができました。皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

また、昨年11月22日には、地域の絆が強く、町外からもたくさんの方々が訪れ、常に賑わいがある、そんな王寺町をめざすとともに、王寺町の魅力を再発見していただくため、王寺町の地域特性である「水辺空間」と「歴史空間」を活かしたイベント「**王寺ミルキウエイ(天の川)**」を開催し、約1万人が会場を訪れ、イベントを満喫されるときともに、町の魅力を大いに発信することができました。

来年の2月11日には町制施行90周年を迎えることから、このイベントの成果を活かす1つ節目にふさわしいイベントができないか、アイデアを温めていくこととしています。

「**未来を担う人づくり**」では、「子育て支援」として、昨年4月から、保育所における第2子のうち特に保育料の負担が高い**0歳児から2歳児の保育料の減免**を開始し、保護者の経済的負担を軽減いたしました。学童保育においても、保育時間を放課後「午後5時」から「午後6時」までに、「第3土曜日のみ」から、「毎週土曜日」に、土

曜日、夏休み等の学校休業日の保育時間についても、「午前9時から午後5時まで」から「午前8時30分から午後6時」までそれぞれ拡大いたしました。

「健康」の取り組みでは、大切な子どもたちの命を守り、健やかに成長できるように、昨年4月から「**ロタウイルス予防接種**」「**おたふくかぜ予防接種**」「**B型肝炎予防接種**」の3種類について、予防接種費用の2分の1の助成を開始いたしました。

「教育」の取り組みでは、昨年9月から、幼稚園においては、従来の教育時間終了後から午後4時まで、「**預かり保育**」（園児1人日額100円）を開始し、家庭的な雰囲気の中、約7割の方が利用されています。また、小、中学校においても、地域の経験豊富な方々のご協力を得て、児童、生徒の学力及び学習意欲の向上を図るため、**王寺町寺子屋塾（愛称：雪丸サポートスクール）**を開講、小学生は週3回（火・木・金）、中学生は週1回（土曜日）、3〜4名の児童生徒に1名のスタッフが学習を支援する体制で、小中学生93名が受講しています。

「**住民に開かれ自立したまちづくり**」では、急速な少子高齢化が進む中、就労人口の減少による自主財源である税金の減少や義務的経費である社会保障費の増加など財政を取り巻く環境は厳しさを増しています。限られた財源の中で、必要な高齢者福祉施策、少子化対策・子育て支援施策など時代に即したサービスの提供、持

続可能な財政基盤の確立などをめざして、昨年9月に「**王寺町行財政改革大綱**」、「**王寺町行財政改革実施計画**」を策定いたしました。これらの大綱や実施計画に基づき、取り組みを着実に進めてまいります。

以上が昨年、実施させていただいた取り組みの一部でございますが、国において、少子高齢化の進展に対応し人口の減少に歯止めをかけるとともに、将来にわたって活力ある社会を維持していくため、「**まち・ひと・しごと創生法**」が昨年11月に公布されました。結婚や出産、育児について希望を持てる社会の形成などを理念に掲げ、今後5年間の目標や施策の基本的方向を定める国や県の「**総合戦略**」を参考に、本町においても実情に応じた「**総合戦略**」を平成27年度中に策定することになります。特に少子化・人口減少対策として、王寺町が子育てしやすいまちとなるように、結婚、妊娠、出産、子育て、教育のそれぞれのステージにおける「**切れ目**」のない支援など効果的な政策を立案し進めてまいりますと考えております。

最後になりましたが、これからも、住民の皆様のご意見やご提案に耳を傾け、この王寺町を「くらし満足度」県内トップにするために、全力を尽くしてまいりますので、皆様の一層のお力添えを心からお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

王寺町長
平井康之

地域を守る自主防災組織

各自主防災組織では防災訓練などに取り組み、災害への備えをするとともに、被災時に重要となる地域のつながりを深めています。（※自主防災組織は地域住民が協力して自主的な防災活動を行う組織です。）

今月は、美しヶ丘と本町地区で実施された住民の手による防災訓練を紹介します。

第4回美しヶ丘防災訓練

昨年11月29日（土）、美しヶ丘自主防災会が、王寺南小学校を会場に防災訓練を実施されました。

朝からあいにくの雨模様でしたが、災害も天候に関係なくいつ起こるか分かりません。急ぎよ、炊き出し以外の訓練場所を全て体育館に移し、訓練を行いました（参加者209名）。実際に災害が起こったときにはパニックに陥ってしまいます。落ち着いて正しい行動をとるには、訓練で事前体験しておくことが大切です。

美しヶ丘自主防災会の沖会長は、「災害の起こらない平常時に、このような訓練をしておくことの重要性を改めて感じた一日となりました」と感想を述べられました。



▲車いすの方の避難訓練も行いました

王寺町防災訓練（地震対応） 泉の広場避難訓練

昨年11月30日（日）、泉の広場を避難所とし、「泉の広場避難所運営委員会（桃山・天平台・青松園・向ヶ丘・天吹自治会）」による避難訓練が実施されました（参加者238名）。

安全安心メールの配信とサイレン音をスタートの合図（大地震が発生したと想定）に、参加者は予め決めていた自治会内の一時避難場所に集合。安全確認等を行った後に町の指定する避難所である泉の広場体育館・公民館に集団で避難し、避難所を開設されました。

運営委員会の水谷委員長（向ヶ丘自治会長）は「今後も、災害時に自分たちの命は自分たちで守る共助の精神で、積極的に議論を交わし年一回の定期的な訓練を重ねていきたい」と抱負を語られました。



▲みなさん熱心に訓練に取り組まれていました

お問い合わせは、総務課 安全安心係（内線240）

雪丸NOW!

～王寺町公式Facebookページ「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」より～

今月から始まったこのコーナーでは、インターネット上で公開している王寺町公式Facebookページ「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」に投稿された記事の中から、みなさんに知ってほしいオススメ情報をピックアップし、毎月お伝えします！

こんばんは、雪丸です～
中高生元気発信プロジェクトを実施!!
ことしは、西大和学園と王寺南中学校の生徒のみなさんがお花を植えてくれました～
王寺駅の南側と畠田駅にパンジーやビオラを植えてくれましたよ～
王寺駅南側にもお花がいっぱい!
僕のぬりえも飾ってくれました～～～
(11月20日投稿分より)



Facebookページもぜひご覧ください!
(アドレス: <https://www.facebook.com/yukimaru11>)

1月10日は「110番の日」

【緊急時 まよわず あわてず 110番】
使いわけよう2つの110番

- ◎事件や事故などで急いでいるとき 110番
- ◎急がない相談や意見 #9110番
- *耳の不自由な方は、FAX: 0742-27-1110番をお使いください

【110番通報 5つのポイント】

なにがあったのか(交通事故、ドロボー、ケンカなど)
どこであったか(発生場所)
いつごろの発生(今、5分位前など)
今どうなっているか(犯人の特徴や逃げた方向と方法など)
あなたの住所、氏名、電話(携帯番号)番号

【携帯電話等から110番するときは】

- ◎運転中の場合は、まず、車をとめます
- ・一般道路では、市町村名や建物などを教えてください
- ・高速道路などでは、道路名、方向(大阪・三重方向など)、路端等に表示しているキロポストの数字を教えてください
- ・県境付近では、他府県の110番へつながることがあります
- ・通報後、警察からあなたの携帯電話へ電話をかける場合があります



こと「大和の古都はじめ」ラインナップ(予定)

第5回

2月15日(日) 13:30~15:30
 応募締切日: 1月30日(金)必着
 千田 稔氏(奈良県立図書情報館長)
 「飛鳥と斑鳩—聖徳太子を考える—」

第6回

3月15日(日) 13:30~15:30
 応募締切日: 2月27日(金)必着
 菅谷 文則氏(奈良県立橿原考古学研究所長)
 「飛鳥・奈良時代の玄関口『王寺』」

※各回ともすでに定員を超える応募があるため、参加者は抽選を実施した上で決定します。詳しい申込方法は、王寺町地域交流課(33-6668)までお問い合わせください。平成27年4月以降も継続して講座を企画予定です。ご期待ください。

昨年11月16日(日)、王寺町地域交流センターのリーベルホールで、大和の歴史文化の入門編を学ぶ歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第2回を開催しました。
 第2回の講師は、東大寺持宝院住職の上司永照氏。第1回につづいて定員を大幅に超える応募があったため抽選を行い、県内外から200名以上の方が参加されました。
 「乾坤相泰 動植咸栄—太子再誕、聖武帝の詔」と題して行われた講演では、聖武天皇の事績や思想といった歴史的事実はもちろん、私たちが生きていく上で何が大事なのかということも学ぶことができました。

受講者の声

- 仏教の法話を含めた歴史講座のようで、非常に役に立ちました。
- 心のコもったお話に感動しました。
- 少し難しいところもありましたが、大仏がつくられた意味がわかりました。



昨年11月8日(土)、出会いとにぎわいの創出イベント「リーベルのアラカルト」本日の一品新舞踊が地域交流センターイベント広場で行われました。
 王寺町文化協会新舞踊部のみなさんを中心に約30名の方々が、着物や袴姿も艶やかに歌謡舞踊曲や演歌に合わせて踊る新舞踊を披露されました。「二人の大魚節」で始まった会は、「人情夫婦傘」や「あゝ古戦場」など全12曲を道行や男踊などの舞踊で見事に表現されました。フィナーレは、100人を超す観衆の手拍子に合わせ、出演者全員による『チャンチキおけさ』で広場一帯は大いに盛り上がりました。



艶やかな踊りを披露



▲オープニング演奏で会場を盛り上げる王寺ジュニアバンド「ハルモ」



▲黎明保育園児による和太鼓演奏



▲片岡の里保育園児による鼓隊演奏



▲町立3幼稚園児による歌



▲子ども落語で楽しませてくれた植田崇太くんと阿部空也くん

“広げよう 福祉の輪 みんな しあわせに” 社会福祉協議会主催 「王寺町社会福祉まつり」を開催

昨年11月16日(日)、絶好の秋晴れの下、文化福祉センターで「王寺町社会福祉まつり」が開催されました。

午前は、文化福祉センター前で地域福祉団体の皆さんによる模擬店の出店があり、大勢の人々にぎわいました。

午後の大ホールでの催しは、王寺ジュニアバンド「ハルモ」による演奏で幕を開け、社会福祉協議会会長の平井町長が主催者代表としてあいさつを述べ、老人クラブ連合会フラの会ウエリナによるフラダンス、福祉作業所ポエムによる大正琴、片岡の里保育園児による鼓隊演奏、黎明保育園児による和太鼓演奏、王寺町立3幼稚園児による元気な歌、プロ顔負けの子ども落語があり、会場にいられた方々はほのぼのとした雰囲気、笑顔いっぱい、楽しい時間を過ごされました。「雪丸」も登場し、園児たちと一緒に「Love Love ゆきまる！」を踊り、人気を集めていました。

最後にお楽しみ抽選会があり、一層の盛り上がりを見せていました。



▲福祉作業所ポエムによる大正琴の演奏



▲雪丸と子どもたちがダンスを披露



▲たくさんの人でにぎわう模擬店

地域のちから

王寺北小学校編

学校・地域パートナーシップ事業の取り組みを紹介します

学校・地域パートナーシップ事業は、学校と地域が協働して「地域とともにある学校」をめざし活動しています。

学習支援活動

王寺北小学校では、算数、書道、図工、家庭科、音楽、体育の補助など、担任が希望する教科をボランティアの方にサポートしていただいています。

たとえば、調理実習の授業では手順にそって、わかりやすく料理の作り方を指導していただきました。

家庭科の授業では、修学旅行で使うナップサックを作成のためボランティアの方々から補助。児童が困った時でも、すぐに直していただけるので上達も早く授業もスムーズに進



▲調理実習でも的確なアドバイス

みます。

また、体育の授業では、マット運動の補助や、スポーツテストの練習補助をしてもらったなど、担任が授業に集中できるようにサポートをしています。



▲体育や習字の授業でも補助をしていただくと、早く上達します

科学教室

小学3～6年生の希望者を対象に近隣の大学教授や科学関係に携わっている方を講師として招き、さまざまな実験活動をしています。

環境整備・栽培支援

小学1年生が、校外農園で緑のおじさんが育てている玉ねぎを収穫しました。

小学6年生は、緑のおじさんに野菜の苗の植え方や育て方についてのアドバイスを受けて、学年園に苗を植えつけました。

ボランティアの方々に、学年園の整備として、野菜や花の生育指導や作業のサポートをお願いしています。毎年、10種類以上の野菜をつくっています。

図書室の環境整備・読み聞かせ

児童が探しやすいように、

また、読書意欲が増すように、飾りつけや本の修理、整理などをし、また定期的に読み聞かせも続けていただいています。

実践発表会に参加

昨年の8月12日の滋賀県学校支援地域コーディネーター研修会で、滋賀県教育委員会から依頼があり、平成20年度から3年間にわたって取り組んだ学校支援地域本部事業で当時、王寺北小学校で地域コーディネーターをされていた岡田里美さんより実践発表をしていただきました。

全国的にも群を抜いて進んだ取り組みで、地域人材の確保や具体的な方策等について熱心に報告されました。



▲地域コーディネーターの岡田里美さんが報告

その日、王寺の町が美しく輝いた。

王寺ミルキーウェイ(天の川)大好評。

昨年11月22日(土)、王寺町の地域特性である「水辺空間」と「歴史空間」を活かした新イベント「王寺ミルキーウェイ(天の川)」が開催され、県内外から約二万人が訪れました。

メインイベントである奈良県初の天の川プロジェクトでは、「水辺空間」を活かし、葛下川の水面を青白く輝くLEDの玉「いのり星®」で覆い、一夜限りの美しい天の川を演出。幻想的な空間が、来場者を魅了しました。

達磨寺会場では「歴史空間」を活かした燈火会が行われ、約4000個のろうそくが境内と、葛下川―達磨寺間の道を照らし、幽玄な光に包まれました。また、雪丸像の周りにも、ろうそくの火がとまり記念撮影をする人も。さらに奈良芸術短期大学によるアート「浮き星フレイティング」が、ろうそくと共に境内を照らすなか、王寺ハンドベルチームの演奏も行われました。

旧ベルフエスタ会場では、商工会や農業委員会、町外協力団体による模擬店が大人気。会場は大いに賑わうなか、「ゆるキャラショー」や音楽演奏も行われ、会場には雪丸も登場。「せんとくん」をはじめとした、県内外各地のゆるキャラがそろって会場を盛り上げました。

また、役場駐車場会場にも多くの人が訪れ、十津川の足湯をはじめとして、さまざまな模擬店が大きな人気を博しました。

今回の新イベントは、たくさんの方々の参加、そしてボランティアをはじめ、水利組合の皆さんのご協力で大盛況となりました。本当にありがとうございました。

今年の町制施行90周年イベントの実施におきましても、皆さんの参加・ご協力をお願いします。



北葛城郡秋季スポーツ親睦大会結果

平成26年10月19日(日)開催



ソフトテニスシニア
男子60歳以上
優勝：近藤・中野組

ママさんソフトボール
3位

ママさんバレーボール
準優勝

壮年ソフトボール
優勝

競技結果

広陵町を主会場に各競技が開催されました。王寺町からは4競技に出場し、スポーツを通じて親睦を深められました。

王寺町体育協会 スポーツ大会結果

平成26年11月16日(日)開催



サッカー大会
会場：主寺中学校運動場
優勝 王寺小学校連合
準優勝 王寺町役場A
3位 王寺FC

(参加人数 60名)



野球大会
会場：主寺健民運動場
(参加人数 50名)
優勝 美しヶ丘自治会
準優勝 王寺スカイヒルズ自治会
3位 緑ヶ丘自治会

ソフトテニス大会
会場：泉の広場球技用コート他
(参加人数 55名)
一般男子の部 A級
優勝 加藤達也・福井崇文組
準優勝 植野明広・高井 聡組
3位 廣瀬浩一・川合隆司組
一般男子の部 B級
優勝 吉井和彦・岡田武彦組
準優勝 中山信広・金子正治組
3位 中島 清・田尻博幸組
3位 松井達雄・北内邦彦組
一般女子の部
優勝 岡田里美・廣瀬桂子組
準優勝 田中さゆり・伏石誠子組
3位 上田久子・土谷好永組
小学生男子の部
優勝 永尾翔一・小宮彰悟組
準優勝 松本大佑・辻俊之介組
3位 福井智也・吉田 廉組
3位 小川耕平・長谷川祐哉組
小学生女子の部
優勝 北川一葉・森川紗和子組
準優勝 今野香花莉・辰巳知重組
3位 西川舞・山口ほのか組
3位 中村心菜・木田千尋組
小学生(初心者)の部
優勝 石田陽大
準優勝 西田 雄
3位 的場諒斗

バドミントン大会
会場：主寺アリーナ
(参加人数 30名)
一般男子Aの部
優勝 赤井治・榊井保宏組
準優勝 吉川統・清水建夫組
3位 山下光・堀川真吾組
一般女子Aの部
優勝 竹内麻紀子・西川幸子組
準優勝 堀川有紀子・原田千歳組
3位 中田真美子・山下茂美組
3位 堀川 美美・広田結子組
一般混合の部
優勝 浅井正次・小野潤子組
準優勝 対尾光晴・丹羽君代組
初心者部
優勝 板倉 七波・前川楓佳組
準優勝 中山亜由美・中澤愉加組
3位 速水萌菜・登尾あさひ組
3位 広田康太・池ノ内由美子組



お問い合わせは、教育委員会生涯学習課 ☎72-1031

朝のあいさつ運動

規範意識の向上をめざして日本一の学校に学ぶ



▲王中校門でのあいさつ運動の様子

王寺中学校が、「日本一あいさつする学校」としてテレビで取り上げられた王寺工業高校の協力を得て、9月16日(火)～19日(金)までの4日間、あいさつ運動を実施しました。

あいさつは人のところどころをつなぐ言葉です。今後、も継続して、取り組んでいきます。

スマホ・ケータイとのつきあいを考える

王寺南中学校生徒会は、生徒全員にスマホ・ケータイアンケートを行い、全国で問題になっているスマホなどの使用上のトラブルを減らすため、誹謗中傷を書かないという基本マナーに加えて、次の4つのルールを作りました。

- ①何時まで使うかを定める
- ②お金がかかるアプリを使わない
- ③食事中、勉強中に触らない
- ④スマホ・ケータイ以外に夢中になれるものを探す



▲スマホ・ケータイについて議論する生徒たち

また生徒の意見で、家族でルールを決めるや、自ら注意して使う、LINEをしすぎないなどの意見もたくさん出てきました。今後は自分たちのルールを守って使用できるようにしていきたいと思います。

やわらぎウィンドハーモニー「サクスコンサートVol.2」を開催



▲アイデア満載のステージ

昨年11月1日(土)、文化福祉センター大ホールで、王寺コミュニティ吹奏楽団やわらぎウィンドハーモニーが「サクスコンサートVol.2」を開催しました。
メンバーのほとんどが家庭の主婦であり子育て中の母親で、家事に育児、仕事と多忙な日々のなか、お客様に楽しんでいただくことと練習を重ねてこられました。雨模様肌寒い日でしたが、会場は熱気に包まれ、観客の温かい拍手が鳴り響きました。



音楽のあるまちづくり

「人」と「人」をつなぐ 音楽あふれるまちへ



▲受賞の報告に平井町長を表敬訪問

ハルモが最優秀賞・審査員特別賞に！

昨年11月3日(月)、王寺ジュニアバンド、ハルモのみなさんが、すみだトリフォニーホール(東京)で開催された第20回日本管楽合奏コンテスト全国大会に出場され、小学生部門において、見事、最優秀賞と審査員特別賞を受賞されました。



▲大きな舞台上で堂々と演奏 撮影:(株)フォトライフ

お問い合わせは、やわらぎ会館 ☎31-5555 (月曜日休館)



武士の神から地域の神へ 親殿神社へ

本町2丁目にある親殿神社は、いつ、どのようにしてできたのかが比較的はつきりしている神社です。

武士団の片岡氏が勧請

王寺町から上牧町、香芝市の地域にかけて活躍していた武士団に片岡氏がいます。

鎌倉時代から記録に見えるはじめ、室町時代、戦国時代と大和国内で覇権を争っていました。

戦国時代の15世紀末、戦に敗れて当主が死ぬと、跡取りがいなかったために片岡氏はいったん断絶しましたが、分家であった片岡道春が家を引き継ぎました。

そのとき、片岡道春は本拠地をそれまでの香芝市今泉か

ら王寺町につつしたようです。

片岡氏の系譜を記した「大和国葛下郡片岡系図」には、片岡道春が王寺村に住み、春日大社の摂社である若宮神社から神様を分けてもらい、親殿と名づけておまつりしたとあります。おそらく王寺に新しく居館をつくり、その守り神としたのでしよう。

親殿神社は、15世紀末頃に片岡道春によって、武士団の家を守るためにつくられたと考えられます。

「中池」の氏神さん

「片岡系図」によれば、道春の子、片岡国春が上牧町に片岡城をつくり、さらに本拠地を移動させました。しかし、親殿神社の信仰は途絶えること

なく、そこに残りました。

江戸時代になると、親殿神社は王寺村のなかの「中村」と「池の原」という集落の氏神として信仰されていました。

現在も拝殿の前に建てられている一対の石灯籠は、江戸時代の安政2年(1855)に、雨が降るようになるとの願いが成就したため、王寺村全体で1基、中村・池の原の氏子で

1基を奉納したものです。中

村と池の原の氏子は省略して、「中池氏子中」と呼ばれていました。

こうして親殿神社は、武士の神から地域の神へと変わっていきましたが、実は今も武

なくぼみがあります。

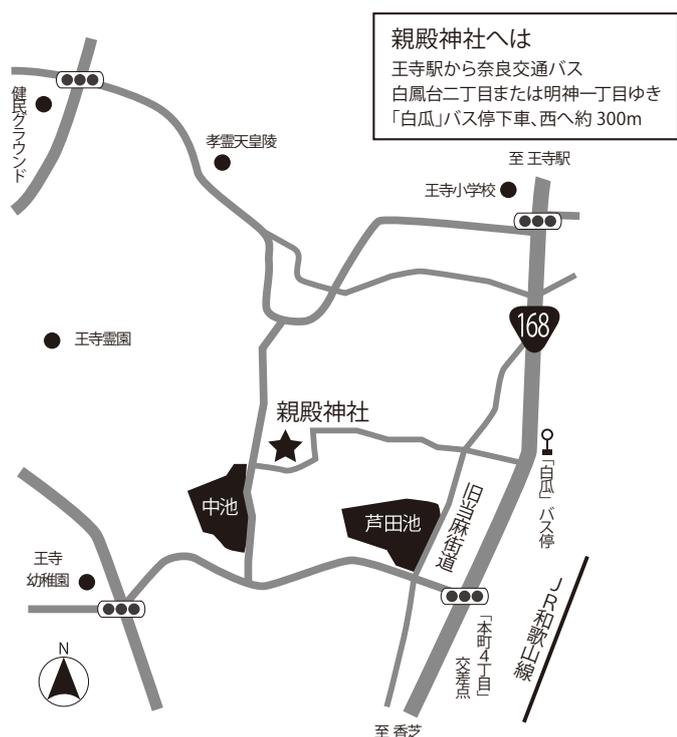
今はまだはつきりとしたとはいえませんが、このくほみはお城の「堀」と考えられ、親殿神社こそ、かつて片岡道春がつくった片岡氏の居館跡ではないかと想像されます。

士の神の名残を見てとることができません。

親殿神社の参道にはふたつの鳥居があり、ひとつ目とふたつ目の鳥居の間の左右に自然地形にしては不自然な大き



▲ 親殿神社



親殿神社へは
王寺駅から奈良交通バス
白鳳台二丁目または明神一丁目ゆき
「白瓜」バス停下車、西へ約300m

来て見て としょかん

1月						
日	月	火	水	木	金	土
				①	②	③
④	⑤	6	7	8	9	10
11	12	⑬	14	15	16	17
18	⑱	20	21	22	23	24
25	⑳	27	28	29	⑳	31

2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑯	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	26	㉑	㉒

○印は休館日です

開館時間

●火・水・木・金曜日 9:30~19:00
●土・日曜日・祝日 9:00~17:00

お問い合わせ TEL:0745-73-3398
FAX:0745-31-5123

図書館ホームページアドレス
<http://www.library.oji.nara.jp/>
携帯版
<http://www.library.oji.nara.jp/i/home.html>

おすすめ新着図書 (11月末現在)

小説・エッセイ

『大原御幸』



林真理子:著
戦後の京都。着物黄金時代に、考案した帯が飛ぶように売れ、天才と呼ばれた男がいた。娘の目を通して見た父の偉大さと意外なあたたかさ、一族の濃厚な歴史を描く。

『店長がいっぱい』

山本幸久:著

『ナオミとカナコ』

奥田英朗:著

『妄想刑事(デカ) エニグマの執着』

七尾与史:著

『麴町二婆二娘孫一人』

中沢けい:著

『少女霊異記』

高樹のぶ子:著

『if サヨナラが言えない理由』

垣谷美雨:著

『認知の母にキッスされ』

ねじめ正一:著

『だれの息子でもない』

神林長平:著

『愛の深まり』

アリス・マンロー:著

趣味・実用書

『はじめよう!バードウォッチング』

秋山幸也、神戸宇孝:著

『営業は準備力』

野部剛:著

『仕事が速い女性がやっている時間のルール』

日経BP社

『かわいい!おいしい!手作りどうぶつクッキー』

臼田亜也子:著

『和歌のルール』

渡部泰明:編 和歌文学会:監修



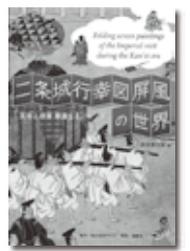
ルールさえ知っていれば、和歌は、今よりずっと楽しめる。高校の教科書に載っている作品を中心に和歌の魅力味わうのに十分な10のルールを選び、わかりやすく解説する。

歴史・社会・その他

『二条城行幸図屏風の世界』

泉屋博古館:編

朝廷方と幕府方が集結した列、沿道に押し寄せた老若男女…。寛永3年、天皇が二条城に行幸した「二条城行幸」を緻密に描いた、江戸初期の貴重な絵画資料「二条城行幸図屏風」を詳解する。



『日本史の舞台裏大全』

歴史の謎研究会:編

『生と死をめぐる断想』

岸本葉子:著

『「新しい日本人」が創る2015年以後』

日下公人:著

『なぜか心ひかれる日本の奇妙な絶景spot50』

渡川育由:編

えほん

『ぴっぽのたび』

刀根里衣:著

悲しいことばかりで、夢を見ることを忘れてしまった孤独なカエル、ぴっぽ。そんなぴっぽに勇気を与えたのは、小さな生きものたちの大きな夢…。四季のうつろいと主人公の心の軌跡を、鮮やか、かつ細やかな筆致で描いた絵本。



ものがたり

『読書マラソン、チャンピオンはだれ?』

クラウディア・ミルズ:作

ある日、校長先生が、全校あげての読書マラソンを開催すると宣言。しかも、全校生徒の読書数が2千冊をこえたら、校長先生は自慢のあごひげをそり落とすと約束し…。本好きでも、そうでなくても、本が読みたくなる物語。



ちしき

『うなぎ一億年の謎を追う』

塚本勝巳:著

うなぎがどこからやってくるか、知っている? 1億年も続いたうなぎの産卵の秘密がいま解き明かされる。さあ、いっしょにマリアナの海へ! 研究航海に出かけよう!



図書館のイベント



新春かるた会

1月18日(日) 14:30~(にこにこおはなし会終了後)

読み聞かせ

にこにこ(3歳以上向け)

1月18日(日) 14:00~

2月 1日(日) 14:00~

きらきら(6歳以上向け)

1月25日(日) 14:00~

絵本の部屋(プレママ・プレパパ0歳児)

1月27日(火) 10:30~

びよびよ(1・2歳向け)

2月 3日(火) 10:30~

ヨムヨム絵本(4才以上向け)

2月 8日(日) 14:00~

図書館

『今の特集』コーナー

新年!自分磨きをしてみよう

雪・氷の不思議

夜食レシピ

冬の星空を楽しもう

おうじ消費生活相談室

〜安く買い取られた貴金属〜



「何でも買い取るので不用品を見せて欲しい」「見積りだけでもさせて欲しい」と電話がかかり、来てもらった。用意していた衣類や雑貨は、さっと見ただけで、「いろいろな指輪やネックレスはないか」と聞いてきた。仕方なく数点見せると、強い口調で「買い取る」と言われた。このままでは帰ってくれそうにないので、一万円で売ってしまったが、考えてみると、安すぎるし、思い出もめるので取り戻したい。



• このような押し買いの被害が多発したので「訪問購入」の新しいルールが、平成25年2月から開始しました。

• 消費者(売却者)は、契約書面を受け取った日を含めて8日以内であれば、クーリング・オフにより、売却品を取り戻すことができるようになりました。クーリング・オフとは、契約をしてしまった場合でも、契約を一方的に解除することができる制度です。

• クーリング・オフ期間中は、売却品を業者に渡さず、手元で保管できます。また、期間中に買取業者が売却品を転売した場合は、売却者に知らせなければなりません。

• しつこい勧誘や迷惑を覚えさせるような方法での買い取りは禁止されていますが、安易に家にあげたり、一人で応対したりすることは避けましょう。

• 規制の対象外となる物品や取引方法もあります。困った時は、すぐに相談して下さい。

消費生活相談・開設日

毎週 月・木曜日(祝日・年末年始を除く)

10時〜15時

場所 役場1階 消費相談室

73-20001 (内線516)

文芸

俳句

御堂筋光の満ちて年の暮 塩川 雄三

長谷川紀美子

落葉踏む弾力確と万歩計

中尾寿美得

しばらくは掃かて置きたし散紅葉

松木つやの

夫といて言葉のいらぬ良夜かな

本多紀代子

大根焚口八丁の婆婆仕切る

五十嵐広子

年用意手抜考へ動かざる

寺川 幸子

短日や豆腐買ふ間に日の暮れて

短歌

芝池小夜子

手漕ぎ舟に

揺られ 水郷めぐりゆく

今西 幹二

四方の山々

彩鮮らけし

鯉をねらう

川面見つめる

彫物に見ゆ

(王寺町文化協会
川柳・短歌・俳句部会)

熊野古道 太平美津子

途中棄権の 旅なれど

熊野の水の コーヒー旨し

膝痛み 中川 慶子

診察受けし 医師の言う

痛み増す時 又おいでよと 花岡百合子

秋寒し

夕日は峰に かぎろひて

川柳

野辺の尾花に 風すさぶなり

この古着いずれパジャマになる運命

熱海の湯セレブ気分になるひと夜

目の色を変えて飛びつく五割引き

家事分担男うろろう邪魔なだけ

毎度おおきに言い出しそうな暇な医者

逢いたくてわたしの影が伸びて行く

無茶ばかりして来た愛おしい臓器

中山恵美子

小林 和之

西 和雄

森田 昌子

宮町より子



衆議院議員総選挙の結果

昨年12月14日(日)に投票票を行いました衆議院議員総選挙における王寺町での選挙結果は次のとおりです。

■ 投票区別投票率 (小選挙区)

(単位：%)

投票区	1	2	3	4	5	6	7	8	期日前	在外	計
男	49.04	48.15	41.09	46.76	43.93	46.22	46.57	55.28	13.07	0.00	60.51
女	45.32	44.70	40.08	43.09	39.62	42.23	42.83	51.15	13.29	16.67	57.30
計	47.01	46.42	40.55	44.81	41.69	44.04	44.60	53.08	13.19	9.09	58.80

■ 小選挙区選出議員選挙

○投票総数	11,154 票
○有効投票	10,769 票
○無効投票	385 票

各候補者の得票数

● おくの しんすけ	5,075 票
● くりはら えりこ	3,994 票
● 正木 あつし	1,700 票

■ 比例代表選出議員選挙

○投票総数	11,152 票
○有効投票	10,836 票
○無効投票	316 票

各政党等の得票総数

● 幸福実現党	35 票
● 維新の党	3,481 票
● 次世代の党	207 票
● 自由民主党	3,423 票
● 生活の党	124 票
● 社会民主党	171 票
● 日本共産党	1,220 票
● 民主党	1,077 票
● 公明党	1,098 票

1月の税金・保険料をお忘れなく! 納期限【2月2日(月)】

- ・町県民税(4期)
- ・国民健康保険税(7期)
- ・後期高齢者医療保険料(7期)
- ・介護保険料(7期)

※納付は便利な口座振替もご利用下さい。

ハイホーの行政番組

『行政トピックス』の放送時間

午前 6時～6時30分 [毎日]
午前 11時30分～正午 [平日のみ]

パブリック・インフォメーション

午前 9時45分～ [平日のみ]
午後 0時45分～

FM
81.4

王寺町善意銀行

ご寄附いただきありがとうございます 善意のご寄附

【社会福祉協議会へ】

- 上山孝子様 から…………… 5,000円
- カラオケ喫茶「信号の前」様 から…………… 10,950円
- 茶道クラブ(婦人会)様 から…………… 1,000円
- 奈良中央信用金庫王寺支店様 から…………… 10,000円
- 王寺町婦人会様 から…………… 5,000円

【歳末たすけあいへ】

- 土の子クラブ様 から…………… 6,800円
- 更生保護女性会様 から…………… 2,000円

寄せられた寄附は、地域福祉事業に有効に活用いたします。

西和消防署からのお知らせ

平成26年11月の 火災・救急の出動状況

11月 26年累計

王寺町

火災	1件	17件
救急	85件	964件

西和管内(7町)

火災	2件	53件
救急	518件	5,244件



▲
すばる
昂ちゃん(10か月)
強くて優しい男の子になってね!



▲
いおり
伊織ちゃん(11か月)
お兄ちゃんと元気に仲良く育ててね



▲
ゆきの
雪乃ちゃん・晴乃ちゃん(11か月)
千裕ちゃん(4歳)
にぎやか三姉妹☆楽しい毎日をありがとう!



▲
ゆき
佑季ちゃん(11か月)
姉妹仲良く元気に大きくなってね!



▲
けん
健人ちゃん(11か月)
お兄ちゃんと仲良く、
健やかに育ててね!



▲
さな
紗那ちゃん(11か月)
やんちゃ姫2号!!
仲よし姉妹になってね♡



▲
えな
瑛奈ちゃん(11か月)
えながいるだけで
パパもママも毎日幸せ♡♡



▲
しょうた
翔太ちゃん(11か月)
すくすく元気に育ててね!



▲
ゆうじ
勇樹ちゃん(11か月)
いつも元気いっぱいの
笑顔をありがとう♡



▲
さき
紗葵ちゃん(11か月)
思いやりのある子に育ててね♪



▲
しゅう
柊羽ちゃん(11か月)
いつもここにこ柊羽くん♡
元気に育ててね!



▲
みなと
湊斗ちゃん(11か月)
祐介ちゃん(3歳)
湊斗の笑顔は我が家の癒しだよ



▲
しん
晟ちゃん(11か月)
これからも笑顔をいっぱい見せてね



▲
ひかり
百合彩ちゃん(11か月)
笑顔いっぱい元気いっぱい
大きくなってね!



▲
さいら
咲良紗ちゃん(11か月)
はるひと
陽人ちゃん(2歳)
兄妹仲良く元気に大きくなってね



▲
こころ
琴音ちゃん(11か月)
はつね
初音ちゃん(4歳)
パパとママのところに来てくれて
ありがとう



▲
ゆうり
勇力ちゃん(10か月)
元気にスクスクと
成長してくれてありがとう



▲
ゆうら
悠良ちゃん(11か月)
我が家の宝物!
元気にたくましく育ててね♡



▲
はるし
晴師ちゃん(11か月)
晴師大好き♡姉弟ずっと仲良くね!

のうごき

平成26年11月30日現在(前月比)
人口 23,261人(+21) 男 11,040人(+9) 女 12,221人(+12) 世帯数 9,737世帯(+15)



この用紙は再生紙を使用しています。
環境負荷が少ない植物油インキを使用しています